

5月 小島小だより

令和 3. 5. 18

揖斐川町立小島小学校

気持ちのよい挨拶から始まる、素晴らしい一日



新型コロナウイルス感染症においては、感染拡大に歯止めがかからず、また、感染は県内全域で確認され、まん延防止等重点措置の対象区域が拡大されるなど、大変厳しい状況が続いています。学校においては、今月末に予定していましたが宿泊研修を延期することとしました。しばらくの間は行事や学習内容について制限や変更をしつつ、感染の防止に努めて参ります。家庭におかれましても、手洗いやマスクの着用、不要不急の外出を避けるなどの基本的な感染予防を継続していただきますようお願いいたします。

さて、先日全校朝会がありました。小島の子は挨拶がよくできると言ってくれる方があり、とてもうれしく感じています。さらに小島小の挨拶をグレードアップさせることができるように願い、次のような話をしました。

小島小学校の4・5月の生活目標は、「大きな声で進んで挨拶をしよう」です。児童の皆さんは、毎日出会う方々に大きな声で進んで挨拶ができていますでしょうか。

朝、私は東門で、東の方から来る児童の皆さんを迎えます。大きな声で、ちゃんと私の目を見て挨拶してくれる子が多くいます。そんな挨拶に出会うと、とても明るい気持ちになります。でも、うつむいたまま、小さな声で挨拶をする子、時には、友達とのおしゃべりに夢中になって挨拶を返してくれない子もいます。そんな時、とっても悲しい気持ちになります。このように、挨拶には、相手を明るくしたり、悲しい気持ちにさせたりする大きな力があるのです。

さて、皆さんは挨拶にどんな気持ちを込めていますか。「今日も頑張るぞ」「今日も頑張ろうね」「よろしくおねがいします」「ありがとうございます」でしょうか。例えば、友達とかわす挨拶は、「今日も頑張ろうね」かもしれません。また、毎日みなさんの登下校を見守ってくださるサポーターの方々へは、「よろしくおねがいします」や「ありがとうございます」の気持ちを込めてできるとよいですね。気持ちを込めることで、皆さんの挨拶がさらに素晴らしいものになります。

もう一つ皆さんに考えてほしいことがあります。それは「気持ちのよい挨拶」です。気持ちのよい挨拶とは、どんな挨拶のことをいうのでしょうか。大きな声、元気な声、相手の目を見ることはもちろんです。そこに「笑顔」が加わると、気持ちのよい素敵な挨拶になります。

ところで、挨拶をする距離はどう考えていますか。ほとんどの子は、すれ違う時に挨拶をします。でも、少々遠くても姿が見えたら挨拶ができたことも、元気な挨拶、気持ちのよい挨拶だと思います。以前から試してみたいと思っていたことがあります。それは、学校の西の道を通る班の人たちに向かって、東門から挨拶をしてみたかどうかということです。私の声が届くでしょうか。挨拶を返してくれるかな。楽しみです。

挨拶は、いつでもどこでも誰にでも。自分から先に気持ちのよい挨拶ができる小島小学校の子どもたちが、もっともっと増えていくことを心から願っています。

翌朝、学校の西を通る子どもたちに私の声が届いたようです。元気な声が返ってきました。また、私の姿を見つけるなり、遠くから挨拶をしてくれる児童もいました。毎朝、子どもたちと元気な挨拶を交わすことで、いつも絶好調な校長でいたいと思っています。

家庭での挨拶はいかがでしょうか。登校前の朝一番、気持ちのよい挨拶から始まる家族も素敵ですね。

授業参観・PTA総会・学級懇談会ありがとうございました!



コロナウイルス感染防止のためにライブ配信となりましたが、お子さんの学校での様子はいかがだったでしょうか。入学式、始業式からのよいスタートを継続させ、どの子も前向きに勉強や運動に取り組むことができています。これからも引き続き保護者の皆様のご家庭や地域でのご協力をよろしくお願いいたします。



一年生を迎える会



6年生が中心となり、全校で「1年生を迎える会」を行いました。各学年の発表では、1年生が安心して生活できるよう、小島小の行事や先生紹介をしたり、特別教室の場所を説明したりしました。楽しく心のこもった温かい発表ばかりで、1年生も笑顔いっぱいの素敵な会になりました。



命を守る訓練



今年度初めての命を守る訓練を行いました。今回のめあては、避難するときに お(おさない) は (走らない) し (しゃべらない) も (もどらない) を守ることと避難経路を覚えることです。地震が起こったことを想定し、机の中にもぐり、その後運動場に避難するという内容でした。全校児童が、しゃべらず真剣に取り組むことができました。



ご案内 こんにちは 巡回支援専門員です

揖斐川町には令和元年度より、「巡回支援専門員」が配置されています。

どこを巡回するの? 町内の幼稚園・幼稚園、小・中学校を巡回します。

何を支援するの? (発達障がい)の教育支援に関する相談を受け、該当の園や学校や専門家との橋渡しをします。

誰が対象なの? お子さんの育ちや学校生活にお困りの保護者の方です。

相談員はだれ? 元養護教諭で認定療育士の神谷(カミタニ) 洋子です。

どこに居るの? 揖斐川町役場 1F 健康福祉課にいます。(TEL 22 - 2111)

お子さん自身が可能性を最大限に発揮され、将来の自立や社会参加されるためには、ご家庭と学校が足並みをそろえてよりよい教育を受けていただくことが大切です。日常生活での悩みや、就学・進級のタイミングで不安を感じられた時など、お気軽にお声をかけてください。一緒に考えさせてください。